

事務事業名		市営駐車場維持管理事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					事業区分	担当組織	担当部	産業文化部	担当課	商工課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり						担当係	商工振興係	担当課長名	木村 晴一		
	施策	2 まちなかの活性化と公共交通網の整備						新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	1 計画的な中心市街地活性化の推進						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名							
	10500	一般	7	1	2	市営駐車場維持管理事業							
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S53年度～ 年度		根拠法令等	佐野市駐車場条例 佐野市駐車場条例施行規則							
						市単独事業・国県補助事業	市単独事業						
						任意的事業・義務的事業	任意的事業						
						実施方法	直営						
						事業分類	施設維持管理事業(市主体)						
						リーディングプロジェクト	該当なし						
						市長マニフェスト	3-1						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
・中心市街地における道路交通の円滑化と市民の商店街での買い物等の利便性を図るため、市営駐車場を設置し、維持管理を行っている。 ・この事業で維持管理する駐車場は、万町駐車場(S53. 7月利用開始)、高砂町駐車場(S53. 4月利用開始)、田沼駅前駐車場(H7. 4月利用開始)、田沼角町駐車場(S57. 4月利用開始)、田沼仲町駐車場(H15. 4月利用開始)、葛生駅南駐車場(S58. 1月利用開始)及び葛生駅北駐車場(S57. 4月利用開始)である。 ・上記のうち、万町、高砂町、田沼駅前は利用料金を徴収、それ以外は無料となっている。			・万町駐車場は機械による管理、高砂町及び田沼駅前は管理人による管理を実施、それ以外は無料で利用していただいた。								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
営業日数			日	365	365	366	365	365			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
① 来訪者 ② 市民 ③ 市営駐車場			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
人口			人	123,182	122,582	121,522					
駐車場数			箇所	7	7	7	7	7			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
① 中心市街地へ車で来訪しやすくなる。 ② 市民が中心市街地で買い物等がしやすくなる。 ③ いつでも快適に利用できるように維持管理がなされている。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
施設維持管理上の来訪者からの苦情件数			件	0	0	0	0	0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
魅力的な賑わいのある中心市街地となっている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
イベントの参加人数			人	—	103,923	214,000	225,000	236,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円	4,836	5,502	4,867	4,867	4,867					
	一般財源	千円	5,760	4,428	7,785	7,785	7,785					
	事業費計(A)	千円	10,596	9,930	12,652	12,652	12,652					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			需用費	986	需用費	1,052	需用費	2,054	需用費	2,054	需用費	2,054
			役務費	81	役務費	106	役務費	145	役務費	145	役務費	145
			委託料	7,731	委託料	7,839	委託料	9,457	委託料	9,457	委託料	9,457
借上料			1,798	借上料	933	借上料	996	借上料	996	借上料	996	
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1		
	のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30	30	30	30		
	人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118	118	118	118		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	10,713	10,048	12,770	12,770	12,770	12,770	12,770	12,770		

事務事業名	市営駐車場維持管理事業	担当部	産業文化部	担当課	商工課	担当係	商工振興係
-------	-------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市街地における道路交通の円滑化と市民の商店街での買い物等の利便性を図るため、駐車場を設置した。万町駐車場(S53. 7月利用開始)、高砂町駐車場(S53. 4月利用開始)、田沼駅前駐車場(H7. 4月利用開始)、田沼角町駐車場(S57. 4月利用開始)、田沼仲町駐車場(H15. 4月利用開始)、葛生駅前駐車場(S58. 1月利用開始)、葛生駅北駐車場(S57. 4月利用開始)
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	市民の商店街での買い物等の利便性向上を図るために設置したが、中心市街地の空洞化が進んでいるため、今後は中心市街地への誘客を図るための駐車場の活用が求められている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	高砂町駐車場を万町と同様、機械化すべきとの意見があった。また、駐車場のトイレにごみを投棄するケースもあり、適切な対応をすべきとの意見もあった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	この事業は、市民や来訪者が中心市街地に車で安心して来ることができるように市営駐車場を設置し、適正に管理するための事業であり、中心市街地の活性化に結びつくものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	市営駐車場であるため、市に管理責任があるが、維持管理については業者に委託している。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業は、市街地に来訪された方が市営駐車場を快適に利用してもらうための維持管理事業であるため、対象・意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	現状のところ、維持管理上の市民からの苦情は出ていないが、家庭ごみを廃棄するケースもあることから、貼紙をして投棄しないよう注意を促している。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	中心市街地の民間駐車場
	類似事務事業はあるが、統合・連携できない *類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案	中心市街地に民間駐車場もあるが、月極めの駐車場が多いため、市民や来訪者が気軽に利用できる状況ではない。
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費は、清掃用等消耗品、光熱水費、修繕料、電話料、火災保険料、管理・保守・清掃委託料、土地借上料等である。これまで実績に応じて事業費の削減に努めてきたところであるが、急を要する修繕などにより事業費が足りなくなるケースもあることから、削減は難しい。人件費についても維持管理のための事務処理上最低の業務所要時間であるため、削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業の受益者は、駐車場を利用する市民及び来訪者であり、利用者には一定の料金を徴収しているため、受益者負担は適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?) 市街地に来訪された方が市営駐車場を快適に利用してもらうための維持管理事業であるため、この事業を廃止することはできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○	×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	○	×																	
	低下	×	×																	